

第2次地域管理経営計画書

第2次国有林野施業実施計画書

(天神川森林計画区)

(第三次変更計画)

計画期間 { 自 平成16年4月 1日
至 平成21年3月31日 }

(変更月日 平成20年3月)

近畿中国森林管理局

目 次

〔地域管理経営計画〕

はじめに	1
1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項	1
(4) 主要事業の実施に関する事項	1

〔国有林野施業実施計画〕

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	2
(1) 伐採造林計画簿	2
(6) 伐採総量	2

第2次地域管理経営計画（天神川森林計画区）の変更について

【変更理由】

国有林野管理経営規程第6条第8項に基づき地域管理経営計画の一部を次のように変更する。
 なお、本変更計画は、平成20年4月1日から効力を有する。

【変更する内容】

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(4) 主要事業の実施に関する事項

ア 伐採総量

(単位：m³、ha)

区 分	タイプ別	主 伐	間 伐	計
水 土 保 全 林	国土保全タイプ	-	-	-
	水源かん養タイプ	-	(767) 64,626	64,626
森林と人との共生林	自然維持タイプ	-	(3) 110	110
	森林空間利用タイプ	-	(6) 491	491
資源の循環利用林		-	(11) 1,556	1,556
計		-	(787) 66,783	1,000 66,783

注：1 ()は間伐面積。

2 < >は搬出支障木、被害木等の伐採箇所があらかじめ特定できない臨時的な伐採量で、外書。

第2次国有林野施業実施計画（天神川森林計画区）の変更について

【変更理由】

国有林野管理経営規程第14条第2項に基づき国有林野施業実施計画の一部を次のように変更する。

なお、本変更計画は、平成20年4月1日から効力を有する。

【変更する内容】

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

地域管理経営計画の1の(4)のアに定める伐採総量についての具体的な箇所ごとの伐採方法及び伐採量、並びに、同計画の1の(4)のイに定める更新総量についての具体的な箇所ごとの更新方法及び更新量は、別添2．伐採造林計画簿に示すとおりである。

(6) 伐採総量

地域管理経営計画の1の(4)のア伐採総量の内訳は、次のとおりである。

また、本表は伐採造林計画簿で定める箇所ごとの伐採量を取りまとめたものである。

(単位 材積：m³、面積：ha)

区 分		林 地					林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
水 土 保 全 林	水源かん養タイプ	天 然 林	-	319	319			
		複 層 林	-	17,370	17,370			
		長 伐 期	-	37,216	37,216			
		分 散 伐 区	-	9,301	9,301			
		そ の 他	-	420	420			
	小 計	-	(766.70) 64,626	64,626				
	計	-	(766.70) 64,626	64,626	800	65,426	-	65,426
森共 林生 と林 人との	自然維持タイプ	-	110	110				
	森林空間利用タイプ	-	491	491				
	計	-	(9.47) 601	601				
資環 源利 の用 循林	スギ・ヒノキ人工林中径材	-	1,556	1,556				
	計	-	(11.06) 1,556	1,556	200	1,756	-	1,756
合 計		-	(787.23) 66,783	66,783	1,000	67,783	-	67,783
年 平 均		-	18,615	18,615	200	18,815	-	18,815

(注) () は間伐面積である。年平均は、変更伐採量を残期間で除したものを加えて算出。